

SP 研修スペシャル「服薬指導のスキルアップ」が開講します

服薬ケア研究所 所長 岡村祐聡

SP 研修とは、高度に訓練された模擬患者 (Simulated Patient; SP) を相手に、服薬指導を実践しながらに行いながら、自分自身の服薬指導の技術を磨いていく、とても実践的な服薬指導のスキルアップのための研修会です。服薬ケア研究所では、(たぶん日本一緻密な) 高度な訓練を経て習熟した SP を育成しております。

服薬ケアの SP の特徴は「感情の動きを的確に示し、フィードバックできる」ことです。症例として病気や処方薬などを決めるだけでなく、患者さんもつ様々な感情とその動きを入念に吟味し、それを身に付けています。そのため、本当の患者さんがどんな気持ちになるのか、高度に再現しフィードバックすることが可能です。(症例と設定を決めただけの SP では、これは絶対に不可能。ここに大きな違いがある) そして薬剤師の医療行為として最も重要な「プロブレム」を、薬剤師の技量によって開示される深さが異なるように設定しています。さらに、服薬ケアで重要視している微妙な「非言語表現」も再現が可能です。薬剤師のほんのちょっとした対応の違いが如実に結果に反映するため、実力を測り、そして高めるための訓練に最適です。

薬剤師が服薬指導の技術をしっかりと教わる機会は、実はほとんどありません。大手のチェーン薬局では、一部社内研修として「SP 研修」取り入れているところがありますが、薬剤師個人が勉強のために参加できる薬剤師向けの SP 研修を、服薬ケア以外で受けることはほぼ不可能です。(散発的な研修会はあるようですが・・・) 今後、服薬ケア研究所にて養成した高度な SP を用いた研修会を、一般社団法人服薬ケア医療学会でも開催していきますが、どうしても大人数での研修会では、一人当たりの指導時間が短くなってしまふことは避けられません。

服薬ケア研究所では、「しっかりとスキルアップを図りたい」という薬剤師の皆さまのお声に応えるべく、1 日の定員を 4 名限定として、お一人 90 分 (休憩時間含む) みっちり指導する「SP 研修スペシャル」を開催することと致しました。チューターは岡村先生がすべて直接指導いたします。(服薬ケア医療学会では、別の講師が担当します)

本気でご自身の服薬指導の技術を向上させたい方は、ぜひ受講をご検討ください。

チューター(講師)紹介 岡村 祐聡 (服薬ケア研究所 所長)



服薬ケア医療学会理事長 日本薬剤師会会員 つくば薬剤師会監事 元茨城県薬剤師会研修委員

薬剤師の医療を「サイエンス」(薬理学、病理学、細胞生物学、薬物動態学、医療統計学などの学術部門の習得)と「アート」(医療者の心、人格を磨き患者さんに信頼される医療者として成長する)の両輪で支える、様々な研修会を開催し、人気を博している。

主な著書:「プロブレムの見つけ方」(薬ゼミ)、「ホンモノの薬歴の書き方」(金芳堂)、「患者対応技術と服薬ケアコミュニケーション」(診断と治療社)、「SOAP パーフェクト・トレーニング」1 & 2 (診断と治療社)、など多数。

X スペース番組: ほぼ毎週月曜日 21 時から約 1 時間ほど、X スペース番組「服薬ケアよもやま話」を配信中。もちろん無料でお聞きいただけます。ふだんは有料のセミナーでないといけない内容を、ランダムにお話しています。録音も公開されていますので、いつでもお聞きいただけます。X(ツイッター)にて「岡村 祐聡 @fukuyakucare」をフォローしてください。

薬歴ビフォーアフター: m3 のウェブサイトにて、「薬歴ビフォーアフター」連載中。無料でお読みいただけます。(登録は必要)

SP 研修スペシャル版の主な内容

● 事前にビデオにて講義を聴講

医療者としての薬剤師の最も重要な「患者対応技術」の技術向上のための要点を、事前にビデオにて学んでいただけます。(当日は講義等は特になく、すぐに SP 対応を行うため、事前にしっかりと学んでいただきます)

● SP との患者対応実践

当日は午前中に SP との対応を実際に行い、その様子をビデオに収録します。

● ビデオを観ながら患者対応技術を具体的に指導

午後からお一人ずつ、午前中に収録したビデオを観ながら、細かく丁寧に実際の対応をチェックしていきます。この時「もっとこうすれば良かったな」という気付きがあれば、やり直してみることも可能です。また、実際の業務では絶対にもらえない患者さん(SP)からのフィードバックも直接もらうことが可能です。

● ふりかえりとディスカッション(時間の許す限り)

全員の指導が終わったら、受講者全員で自分の対応や他の受講者の対応をふりかえり、どうすれば理想の服薬指導を実践ができるのか、どうすれば患者対応技術を向上できるのか、みんなでディスカッションします。

タイムスケジュール

※あくまで予定です。研修の進み具合によって多少変更することはあります。

1. 応対実演(受講者毎に実施)

10:00～10:30 1人目応対

10:30～11:00 2人目応対

11:00～11:30 3人目応対

11:30～12:00 4人目応対

2. 指導(全員)

13:00～14:00 1人目指導(他の人は見学)

14:00～15:00 2人目指導(")

15:00～15:15 休憩

15:15～16:15 3人目指導(")

16:15～17:15 4人目指導(")

17:15～17:30 休憩

17:30～18:00 全体ふりかえりとディスカッション

※申し込み後に順番は指定します。ご希望があれば申込時にお申し出ください。

第2回 開催要項

日時 2024年6月30日(日) 10:00～18:00

場所 オンラインのみ

《本受講》※実際にSPとの応対を行い、岡村先生から直接指導を受けます。

定員 4名(定員を超えた場合、同料金で別の日程での開催をご案内いたします)

最少開催人員 2名

受講料 受講料:42,000円(税込み46,200円) ※2回目以降は10%引き37,800円(税込み41,580円)となります。

★ただし、今回6/30のみ、初回でも10%引き 31,500円(税込み34,650円)とさせていただきます。

◎受講料には、事前のビデオ講義受講(無期限)も含まれます。

《オブザーバー受講》※本受講の受講者が指導を受ける様子を見学します。ご自身が実際に実演することはありませんので、緊張することなく、服薬指導の要諦をじっくりと学ぶことができます。

定員 無制限

受講料 受講料:10,000円(税込み11,000円) ※無料でビデオ講義(申込みから終了後1週間まで)も受講可能です。

※本受講のみ、服薬ケア認定薬剤師資格維持対象研修となります。

申込方法

メールもしくはFAXにてお申込ください。

メールの宛先: desk@fukuyaku.com FAX 029(863)0299

申込必要事項: お名前(ふりがな)、勤務先施設名、ご住所(自宅 or 勤務先 どちらか明記)、電話番号、メールアドレス、希望受講形態(本受講 or オブザーバー受講)、受講料支払い方法(郵便振替 or クレジットカード)。

○折り返し、受講料お支払いのご案内を差し上げます。

○受講権は入金時に確定します。特に本受講は定員が少ないため、早目の入金をお願い致します。

○本受講が定員を超えた場合、ご都合の良い日程をお伺いして、追加開催をいたします。

○日本薬剤師研修センターの単位はありません。

お問い合わせ&お申し込み

服薬ケア研究所

〒305-0023 茨城県つくば市下広岡 410-78

TEL 029(863)0298 FAX 029(863)0299

E-mail desk@fukuyaku.com